

多くのお客様に楽しんでいただいたスキーシーズンが終わりましたが、例年にない大雪で山々にはまだ沢山の残雪が残っており、新芽、新緑の時期は普段の年より1週間位遅れている今日の志賀高原です。

さて、スキーシーズンの志賀全体の入込み客数は、昨年同様に対前年95%と減少傾向に歯止めがかからず、厳しい結果となったようですが、当館はお蔭様で対前年103%と久しぶりに上昇に転ずることが出来ました。これも偏えに多くのスキーヤーの皆様のご支援の賜物と従業員一同深く感謝申し上げます。

特に学生団体の皆様のお受け入れを中心としております当館と致しましては、学校様のご利用が経営の生命線と申し上げましても決して過言ではなく、ご利用頂きました学校様には改めまして衷心より厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

今日は、前号でお伝えした北信五岳の山々と雪解けの合間に顔を出した水芭蕉等4月から5月の志賀の様子をお送りします。又、山内の地名も今回は多めにご案内し、志賀で最も有名な大沼池の物語も紹介致します。

## 北信五岳の山々

飯綱山(1917m)

戸隠山(1911m)

黒姫山(2053m)

妙高山(2446m)

斑尾山(1382m)



眼下の集落は沓野と山ノ内町

北信五岳の簡単な説明をします。

長野県の北部から新潟県にかけて連なる5つの山を北信五岳といい志賀と同じ上信越国立公園の中にあり、北信地方(長野県は長野、中野、飯山市を中心とした北信、上田、佐久市、軽井沢を中心とした東信、松本、大町市を中心とした中信、諏訪、飯田市を中心とした南信の4つに分かれております)では古くから親しまれていました。

飯綱山・・・古くは修験道の山、飯綱大権現が祭られている。

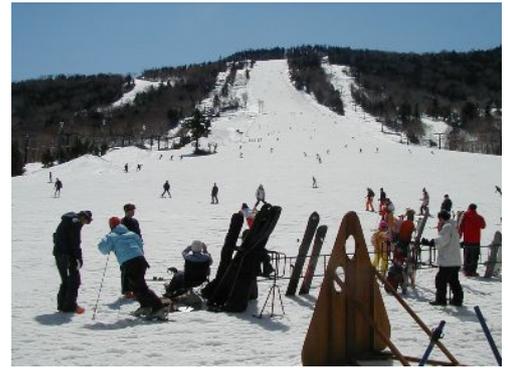
戸隠山(戸隠連峰の一つ)・・・古くは修験道の山、戸隠忍者、戸隠そばが有名。

黒姫山・・・信州富士と云われるコニーデ型火山、志賀の大沼池の大蛇と中野高梨氏の黒姫の伝説で有名。

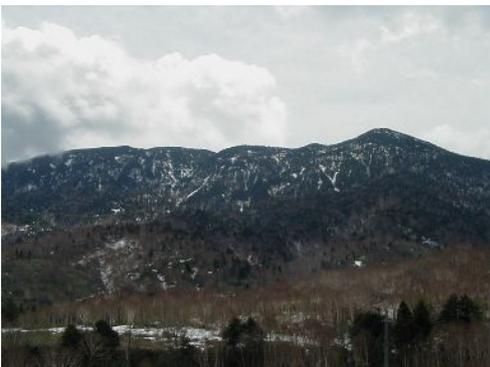
妙高山(妙高連山の一つ)・・・新潟県に在り、越の中山、越後富士とも云われる日本百名山の一つ。

斑尾山・・・麓には野尻湖と「ふるさと」「おぼろ月夜」の作詩者高野辰之先生が生まれた豊田村があります。

五月連休の一の瀬。昨日の岩菅山、一の瀬ファミリー、タンネの森スキー場の様子。ホテル前の石楠花も花を付けました。



5月3日の岩菅山、一の瀬旅館街、ファミリースキー場の様子



5月19日の岩菅山、一の瀬旅館街と5月3日のファミリースキー場のナイターの様子